

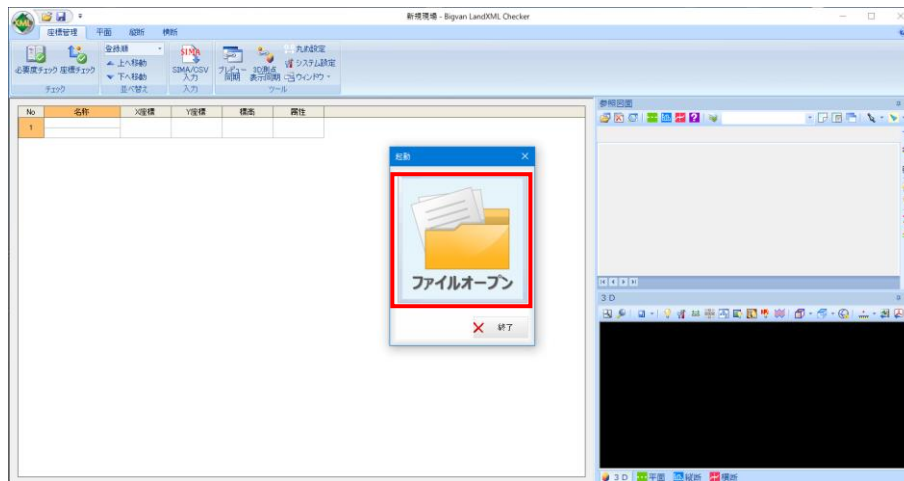
Bigvan LandXML Checker

■ソフトウェアとバージョン： Bigvan LandXML Checker (Ver. 1.0)

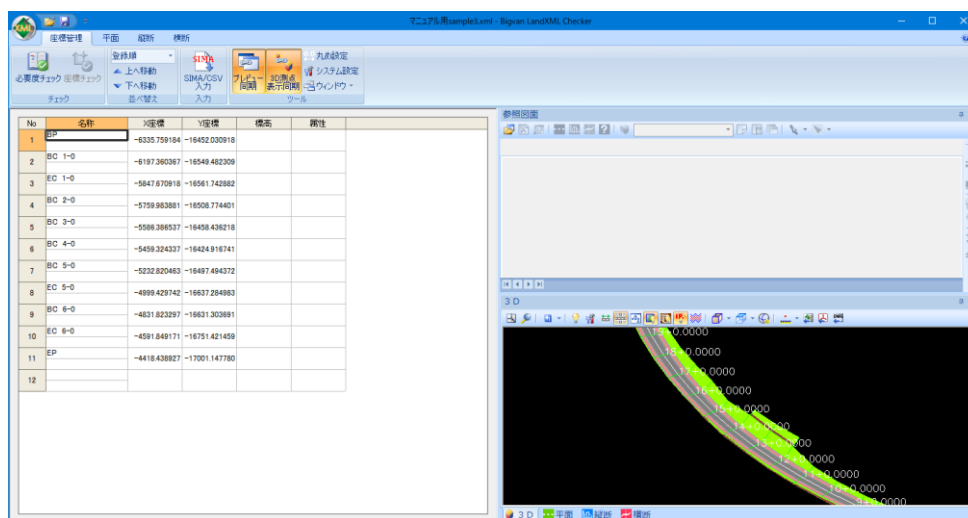
■OCF 検定認証番号： 27120010205

LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準（案）に沿った閲覧手順

1 システムを起動します。「起動」ダイアログボックスが表示されます。



2 「ファイルオープン」をクリック後、ファイルを選択するとデータが読み込まれてシステム画面に表示されます。



3 「座標管理」「平面」「縦断」「横断」からデータ確認します。

座標管理 平面 縦断 横断

必要度チェック 座標チェック

登録順
▲上へ移動
▼下へ移動
並べ替え

SIMA/CSV
入力

プレビュー
同期

3D測点
表示同期

丸め設定
システム設定
ツール

No	名称	X座標	Y座標	標高	属性
1	BP	-6335.759184	-16452.030918		
2	BC 1-0	-6197.360367	-16549.482309		
3	EC 1-0	-5847.670918	-16561.742882		
4	BC 2-0	-5759.983881	-16508.774401		
5	BC 3-0	-5586.386537	-16458.436218		
6	BC 4-0	-5459.324337	-16424.916741		
7	BC 5-0	-5232.820463	-16497.494372		
8	EC 5-0	-4999.429742	-16637.284983		
9	BC 6-0	-4831.823297	-16631.303691		
10	EC 6-0	-4591.849171	-16751.421459		
11	EP	-4418.438927	-17001.147780		
12					

座標管理 平面 縦断 横断

必要度チェック 平面チェック 測点一括
チェック

平面線形 現況道路(国道)

計算実行 表示表示 任意点
追加

プレビュー
同期

3D測点
表示同期

ツール

No	主要点名称	X座標	Y座標	R1	A	R2	方向	要素長さ	線
1	BP	-6335.759184	-16452.030918						
2	BC 1-0	-6197.360367	-16549.482309					169.2661	
3	EC 1-0	-5847.670918	-16561.742882	320.000			右	370.2070	
4	BC 2-0	-5759.983881	-16508.774401					102.4435	
5	BC 3-0	-5586.386537	-16458.436218	~350.000			左	182.8196	
6	BC 4-0	-5459.324337	-16424.916741	280.000			左	132.6460	
7	BC 5-0	-5232.820463	-16497.494372	~165.000			左	265.6119	
8	EC 5-0	-4999.429742	-16637.284983	250.000			右	287.6612	
9	BC 6-0	-4831.823297	-16631.303691					167.7131	
10	EC 6-0	-4591.849171	-16751.421459	~280.000			左	279.8628	
11	EP	-4418.438927	-17001.147780					304.0302	

座標管理 平面 縦断 横断

必要度チェック 縦断チェック

平面線形 現況道路(国道)

縦断線形 縦断線形

計算実行 表示表示 任意点
追加

プレビュー
同期

3D測点
表示同期

丸め設定
システム設定
ツール

No	測点名	追加距離	折れ点高	VCL	計画高	勾配	VCR
1	0+0.0000	0.0000	85.875	0.0000	85.875	3.397	2167.579
2	10+5.2800	205.2800	92.848	100.0000	92.271	3.397	2167.579
3	20+0.0000	400.0000	90.479	100.0000	90.667	-1.217	6648.511
4	28+13.3090	573.3090	90.978	70.0000	91.220	0.268	2527.363
5	38+13.3980	773.3980	97.096	200.0000	95.115	3.058	2923.598
6	48+9.2030	969.2030	87.565	100.0000	87.246	-4.866	3924.089
7	60+16.4670	1216.4670	68.228	200.0000	71.379	-7.416	2324.020
8	80+8.2920	1608.2920	73.890	200.0000	72.502	1.190	3803.109
9	96+8.8010	1926.8010	60.000	100.0000	60.307	-4.361	4077.934
10	113+2.2910	2262.2910	53.597	0.0000	53.597	-1.909	
11							

勾配/幅員量

標準勾配 0.0

車線(3次元設計データ情報) ☐ 一車線 ☒ 多車線

No	測点名	追加距離	勾配(左)	幅員(左)	勾配(右)	幅員(右)
1	0+0.0000	0.0000	-2.000	0.0000	-2.000	0.0000
2	7+0.0000	140.0000	-2.000	0.0000	-2.000	0.0000
3	8+0.0000	160.0000	-4.471	0.0000	-2.000	0.0000
4	6+9.2660	169.2660	2.000	0.0000	-2.000	0.0000
5	9+0.0000	180.0000	4.862	0.0000	-4.862	0.0000
6	10+0.0000	200.0000	6.000	0.0000	-6.000	0.0000
7	26+0.0000	520.0000	6.000	0.0000	-6.000	0.0000
8	26+19.4730	539.4730	2.000	0.0000	-2.000	0.0000
9	27+0.0000	540.0000	1.859	0.0000	-2.000	0.0000

座標管理 平面 縦断 横断

必要度チェック 横断チェック 測点一括
チェック

横断線形 横断線形

計算実行 表示表示 任意点
追加

プレビュー
同期

3D測点
表示同期

丸め設定
システム設定
ツール

路線情報

平面線形 現況道路(国道)

測点名 0+0.0000

追加距離 0.0000 計画高(FH) 85.875 現況高(GH) 85.978

離れ(C/L) 0.0000 比高(FH±) 0.0000 編集

計画断面 現況断面

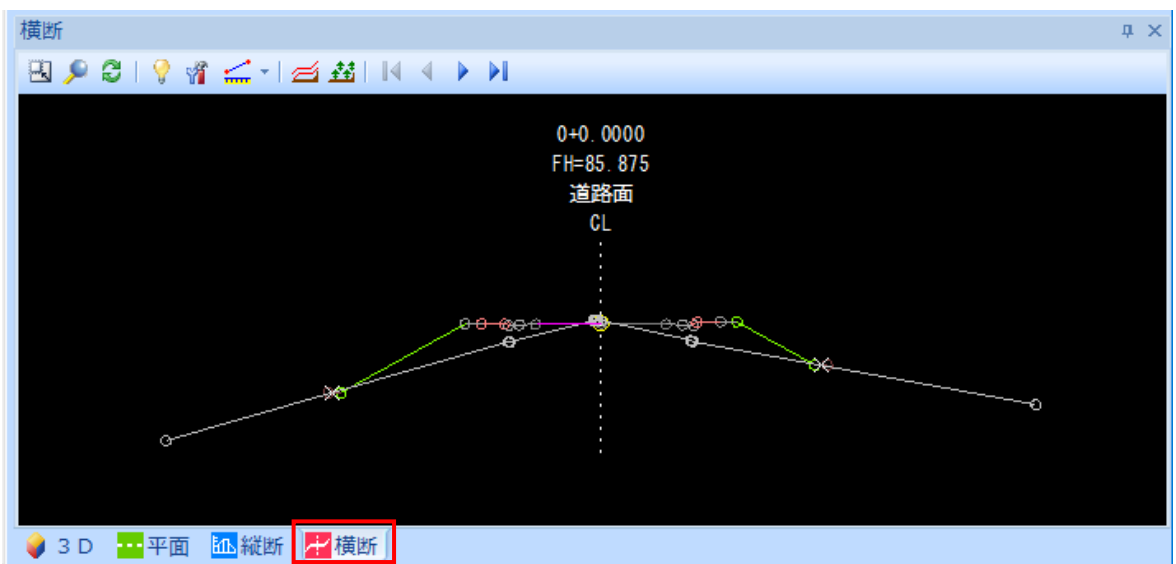
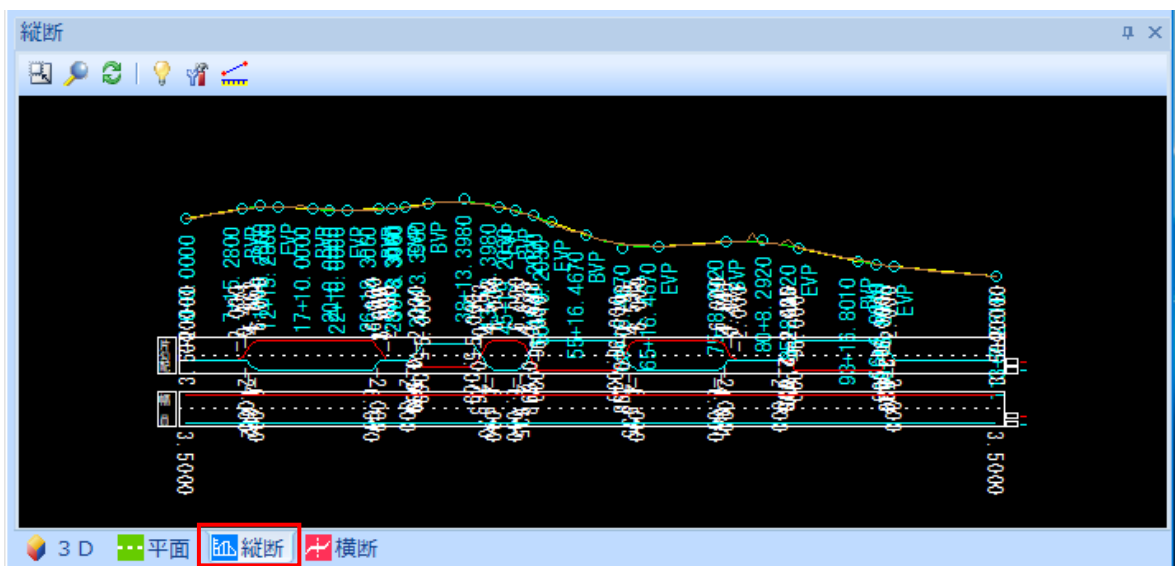
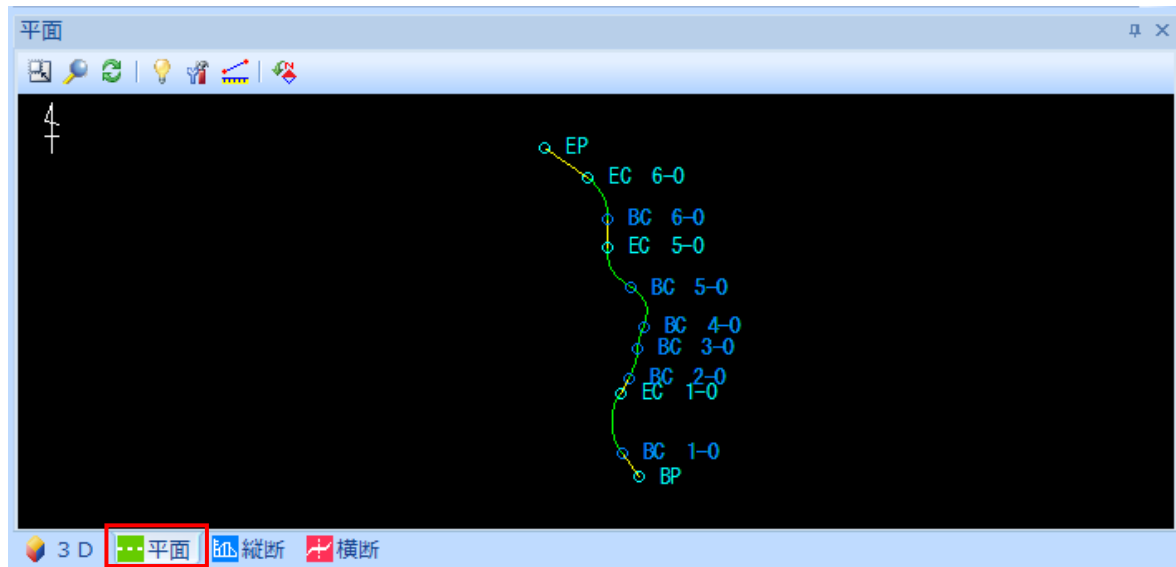
左側

No	水干長	斜長	勾配(%)	勾配(1:x)	比高	計画高	備考
1	3.0000		-0.0600	85.815		85.815	車道
2	0.7600		-0.0152	85.800		85.800	路肩
3	0.4500		-0.0303	85.789		85.789	路肩
4	0.1750		0.0503	85.820		85.820	その他
5	1.0750		0.0215	85.841		85.841	その他
6	0.0000		0.0000	85.841		85.841	路肩
7	0.7500		0.0000	85.841		85.841	路肩
8	0.0000		0.0000	85.841		85.841	法面(盛土)
9	5.7106		-3.1127	82.669		82.669	法面(盛土)
10	0.5800		0.0000	82.669		82.669	小段(盛土)

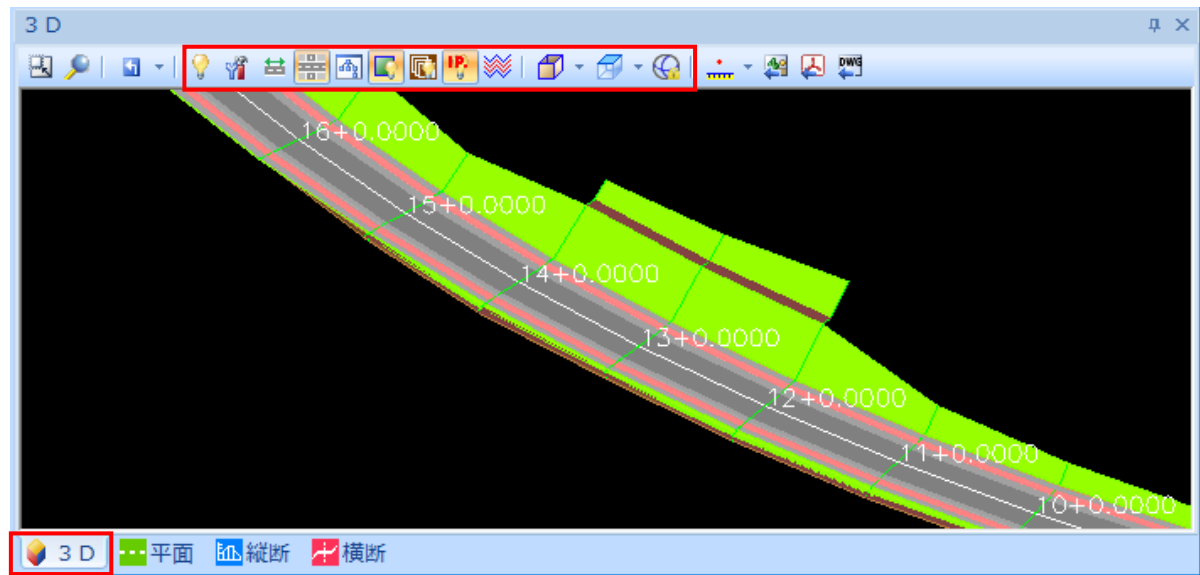
右側




No	水干長	斜長	勾配(%)	勾配(1:x)	比高	計画高	備考
1	3.0000		-0.0600	85.815		85.815	車道
2	0.7500		-0.0150	85.800		85.800	路肩
3	0.5000		-0.0300	85.770		85.770	路肩
4	0.1650		0.1500	85.920		85.920	その他
5	1.0850		0.0217	85.942		85.942	その他
6	0.0000		0.0000	85.942		85.942	路肩
7	0.7500		0.0000	85.942		85.942	路肩
8	0.0000		0.0000	85.942		85.942	法面(盛土)
9	3.5927		-1.9959	83.946		83.946	法面(盛土)
10	0.5800		0.0000	83.946		83.946	小段(盛土)

4 「平面プレビュー」「縦断プレビュー」「横断プレビュー」の2次元表示でデータ形状を確認します。





- 5 3次元表示でデータ形状を確認します。
3Dビュー／ツールバーの表示メニューより表示方法の変更が可能です。

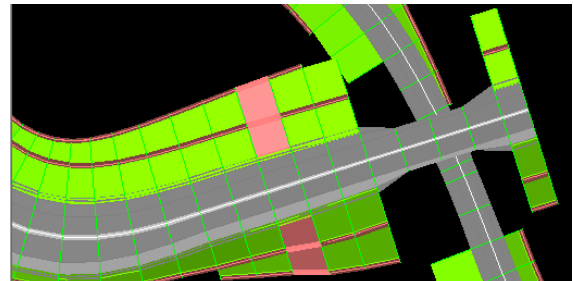
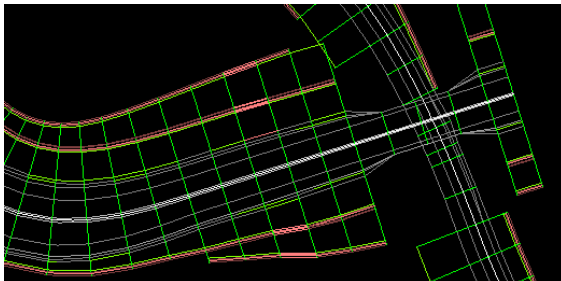


各種の描画方法に切り替える (  )

アイコンをクリックすることにより、各種の3D描画方法を切り替えます。

 →ワイヤーフレーム
ワイヤーフレームで描画します。

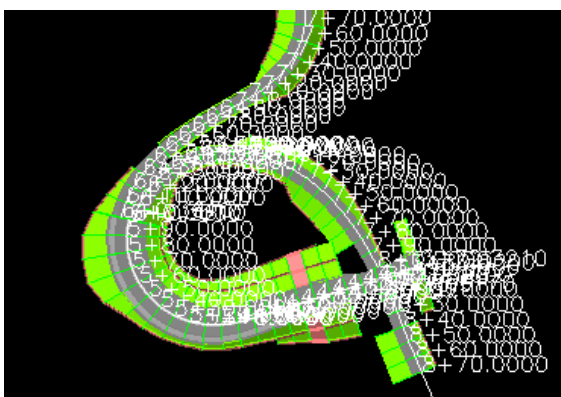
 →シェード+ワイヤーフレーム
シェード+ワイヤーフレームで描画します。



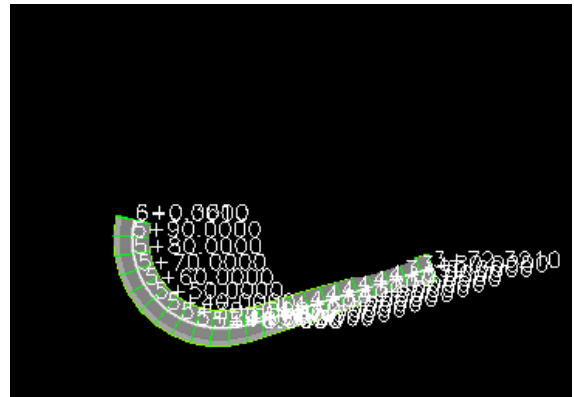
表示：複数表示 ()

3Dビュー／ツールバーの表示メニューにある[表示：複数表示]をクリックすることにより、複数の横断セットの表示オン・オフを切り替えることができます。オフの場合はカレントの路線を、オンの場合は「表示選択」コマンドで設定した複数路線を表示します。初期状態はオンです。

▼複数表示：オン

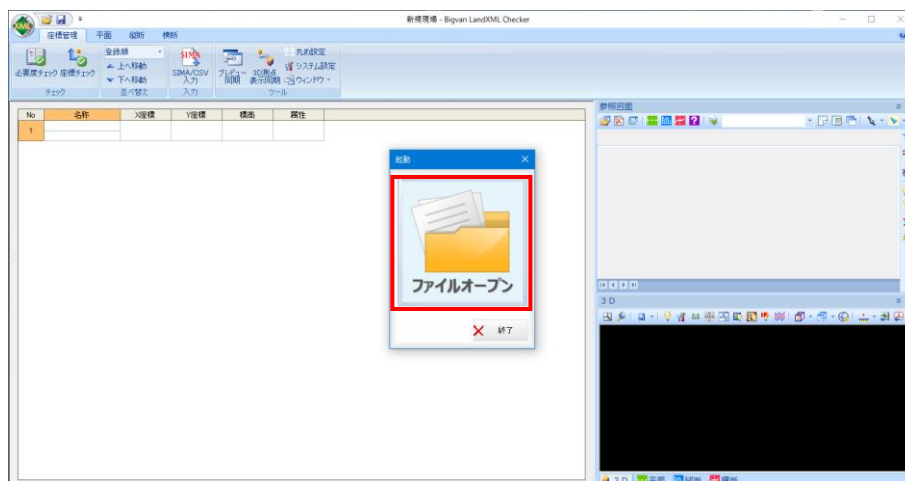


▼複数表示：オフ

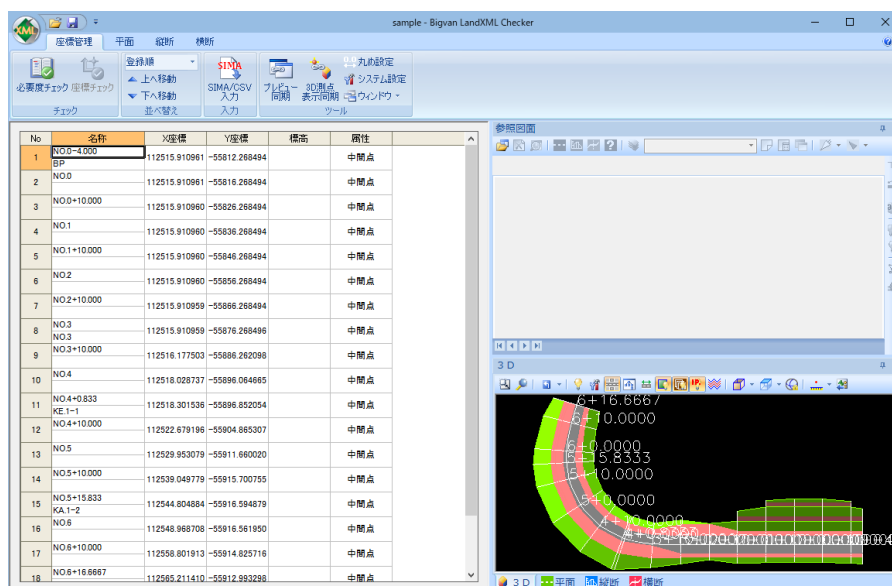


LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準（案）に沿ったチェック手順

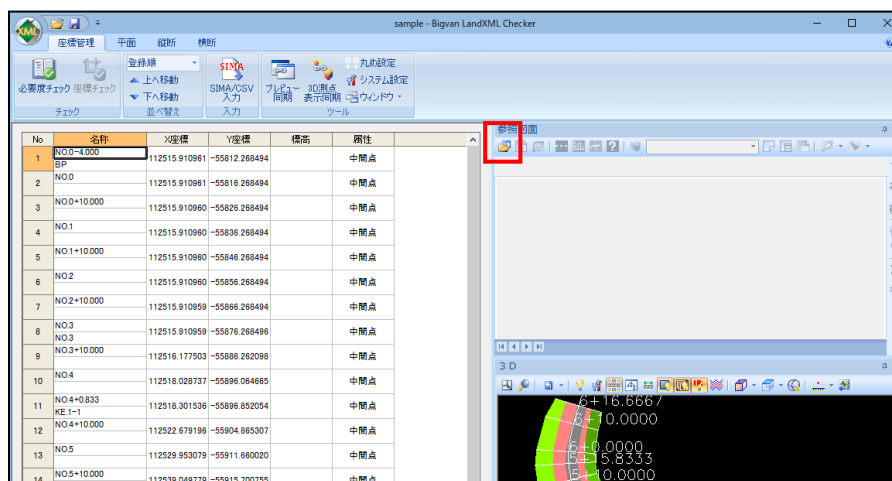
- 1 システムを起動します。「起動」ダイアログボックスが表示されます。



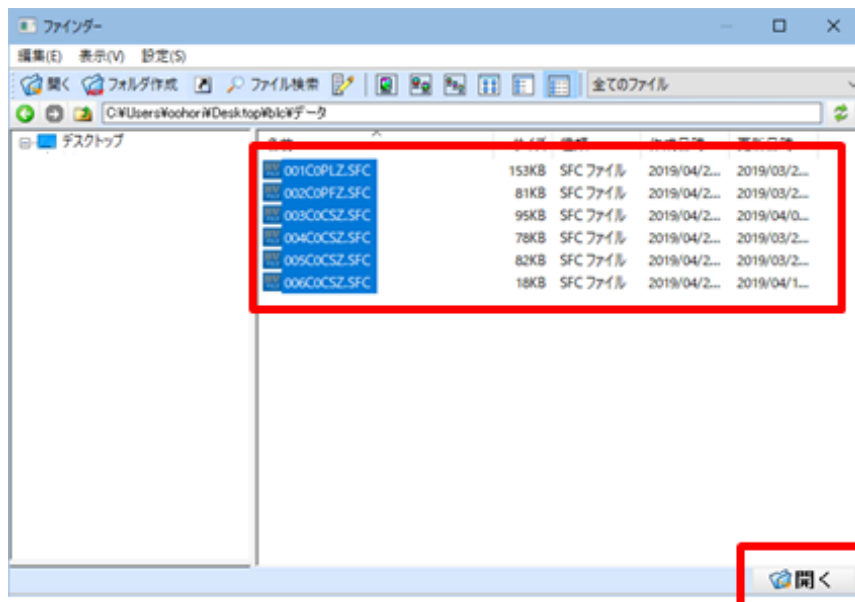
- 2 「ファイルオープン」をクリック後、ファイルを選択するとデータが読み込まれてシステム画面に表示されます。



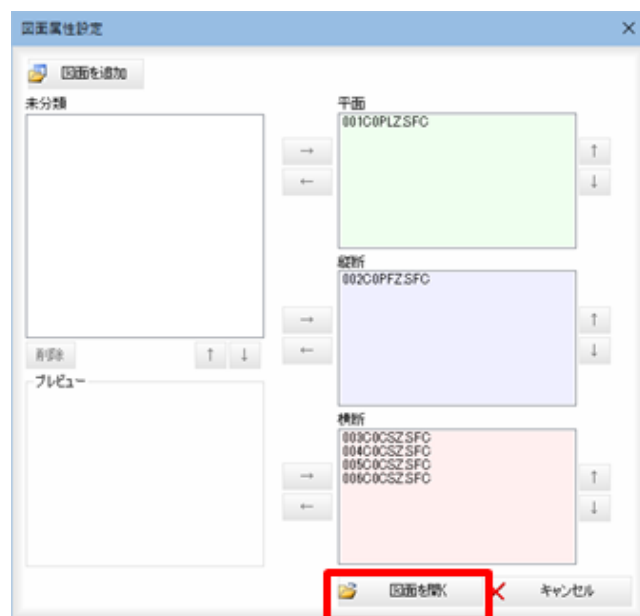
- 3 参照図面ウィンドウメニューで[参照図面]をクリックすると、「ファインダー」ダイアログボックスが表示されます。



- 4 図面を選択し、[開く]をクリックすると「図面属性設定」ダイアログボックスが表示されます。



- 5 「図面属性設定」ダイアログボックスで未分類／平面／縦断／横断のいずれかの一覧表示内に図面ファイルが表示されます。



未分類の図面ファイルがある場合は属性を設定します。「未分類」一覧表示内の図面ファイルを選択し、平面／縦断／横断のいずれかの[→]をクリックすると、属性一覧表示内に表示されます。また、各属性一覧表示内の図面ファイルを選択し、[←]をクリックすると、未分類一覧表示内に図面ファイルが表示されます。

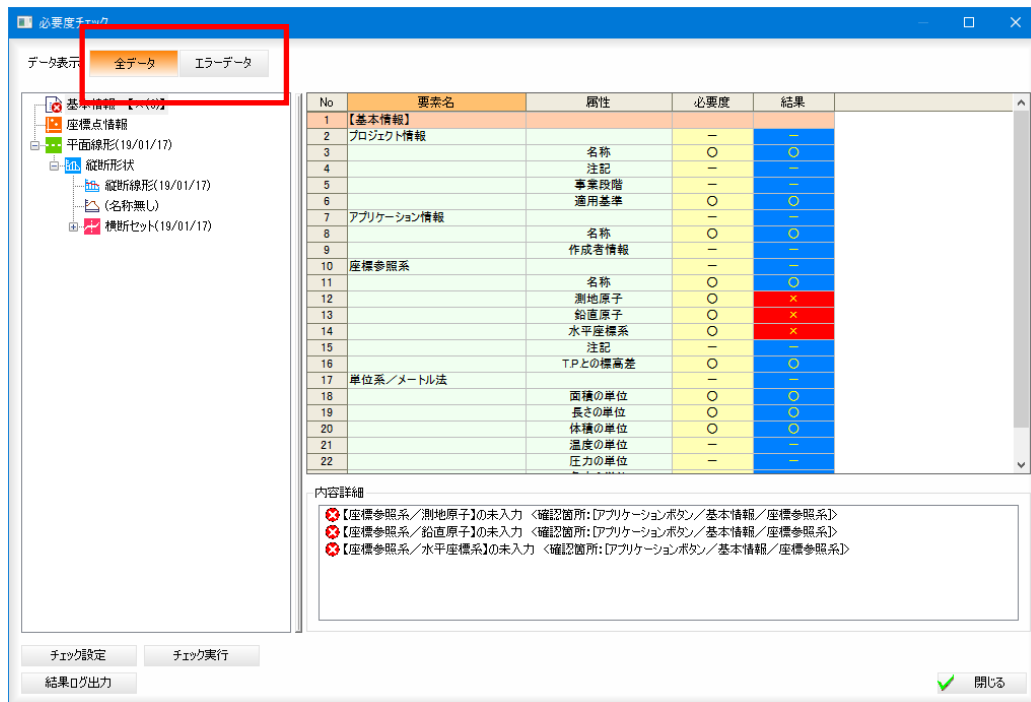
[図面を開く]をクリックすると、図面ウィンドウ内に選択した参照図面を開き、システム画面に戻ります。

● 必要度チェック

運用ガイドラインで定められている必要なデータ項目が存在しているかチェックします。

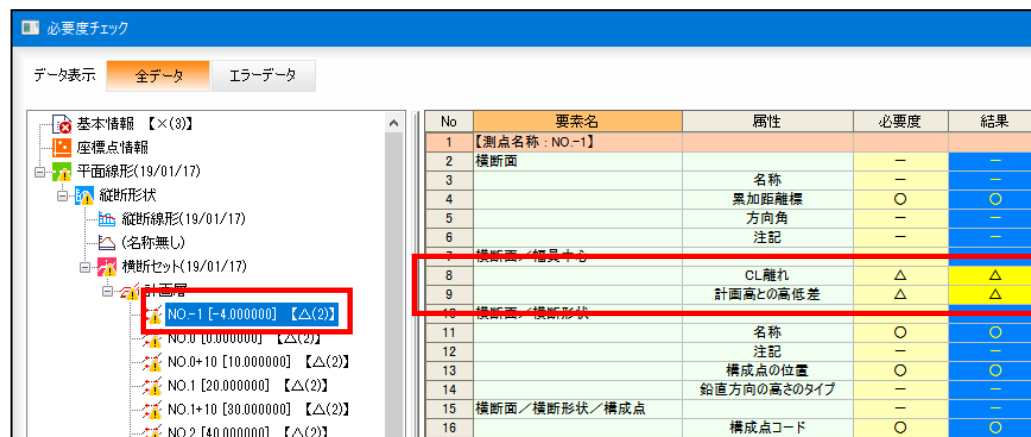


「必要度チェック」をクリックすると、「必要度チェック」ダイアログボックスが表示されます。




全データ : 全データのチェック結果が表示します。

エラーデータ : エラー・警告のチェック結果のみ表示します。



チェック結果

をクリックするかデータ名をダブルクリックすることでツリーが展開して表示されます。

ツリー内のデータ名をクリックするとチェック結果が表示されます。

必要度

運用ガイドラインで定められているデータ必要度が表示されます。

【○】 必須

【△】 条件付き必須

【—】 記載なし（チェック対象外）

結果

データ情報の有無のチェック結果が表示されます。

【○】 データ情報あり

【×】 データ情報なし（必須）


【△】 データ情報なし（条件付き必須）

【—】 チェック対象外

詳細内容

エラー・警告の内容及び確認箇所が表示されます。

 → チェック結果：× （エラー）

 → チェック結果：△ （警告）

● 座標チェック

座標管理データが平面図の測点位置と合っているかチェックします。



「座標チェック」をクリックすると、「座標チェック」

ダイアログボックスが表示されます。

チェック結果が【×】の場合、内容詳細にエラー内容が表示されます。

近隣座標の距離が近い場合、チェック設定の変更で

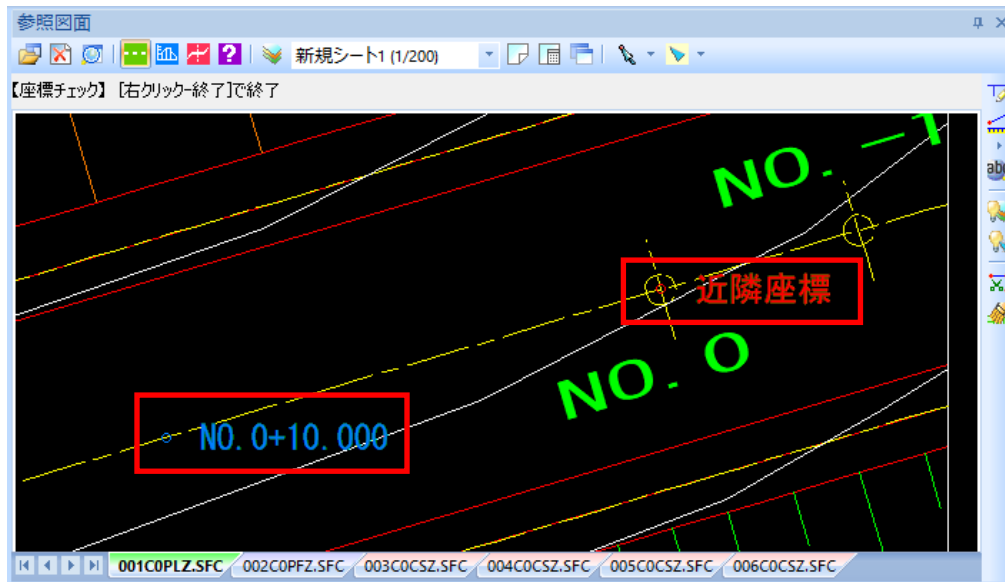
チェック結果を【○】にすることができます。

座標チェック				
一覧から測点を選択すると、参照図面上で測点情報が印刷表示されます				
No	名称	X座標	Y座標	結果
1	NO 0-4.000	112515.910961	-55812.268494	中間点
2	NO 0	112515.910961	-55816.268494	中間点
3	NO 0+10.000	112515.910960	-55826.268494	中間点
4	NO.1	112515.910960	-55836.268494	中間点
5	NO.1+10.000	112515.910960	-55846.268494	中間点
6	NO.2	112515.910960	-55856.268494	中間点
7	NO.2+10.000	112515.910959	-55866.268494	中間点
8	NO.3	112515.910959	-55876.268496	中間点
9	NO.3+10.000	112516.177503	-55886.262098	中間点
10	NO.4	112518.028737	-55896.064665	中間点
11	NO.4+0.833 KE 1-1	112518.301536	-55896.852054	中間点
12	NO.4+10.000	112522.670196	-55904.665307	中間点

内容詳細（※一覧から結果が【×】の測点を選択すると表示されます）
図面上に対象測点が表示されていません。
測点を確認してください。
※近隣座標：(112515.910960, -55816.268494)、距離：(0.000002)
結果ログ出力を行い、ファイル作成元を確認してください。

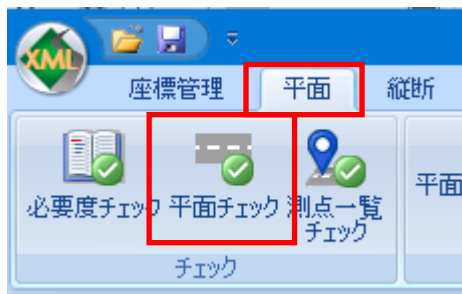
チェック設定
結果ログ出力

一覧から測点を選択すると、参照図面上で測点情報及び近隣座標がブリンク表示されます。

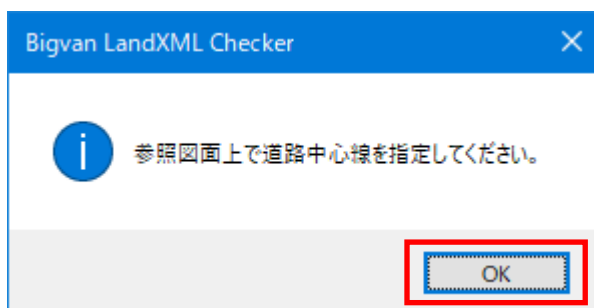


● 平面チェック

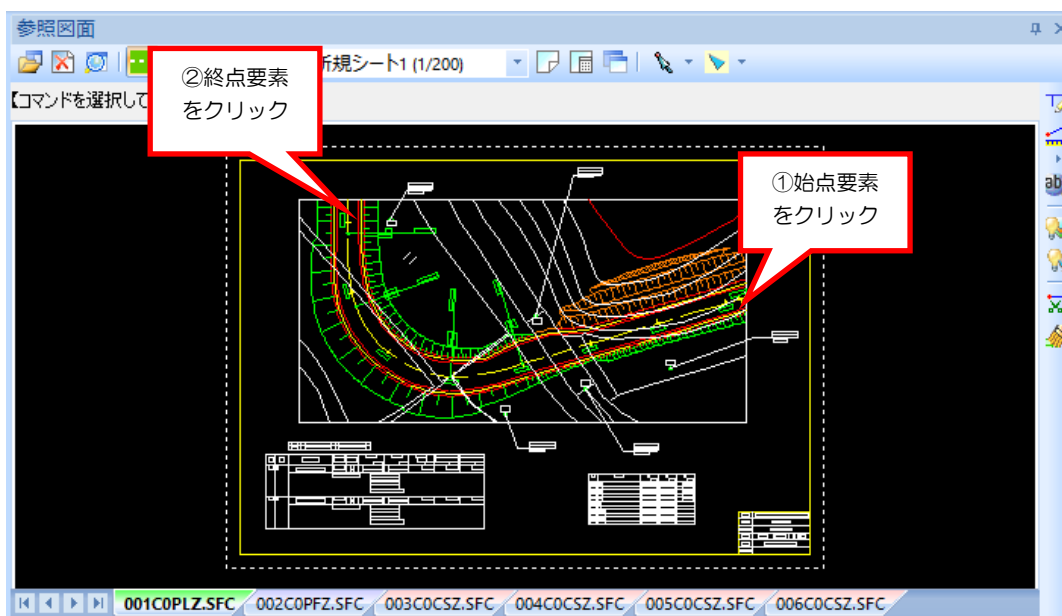
平面線形のデータが、参照図面の平面図の主要点等の位置と合っているかチェックします。



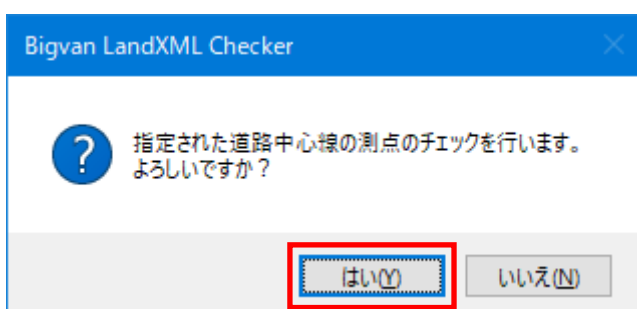
「平面チェック」をクリックすると、メッセージが表示されます。



[OK]をクリックすると、道路中心線の指定モードとなりますので、道路中心線の始点要素をクリックします。続いて終点要素をマウスでクリックします。



終点要素をマウスでクリックすると、確認メッセージが表示されます。



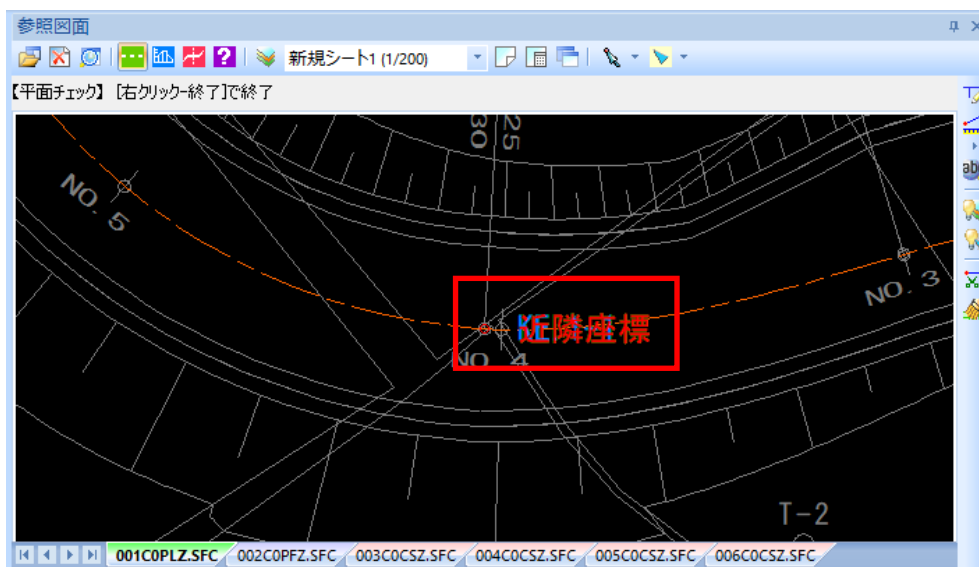
「はい」をクリックすると、「平面チェック」ダイアログボックスにチェック結果が表示されます。

チェック結果が【×】の場合、内容詳細にエラー内容が表示されます。

近隣座標の距離が近い場合、チェック設定の桁数を変更することでチェック結果が変更されます。

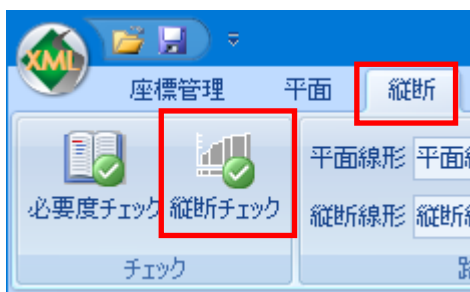


一覧から測点を選択すると、参照図面上で測点情報及び近隣座標がリンク表示されます。

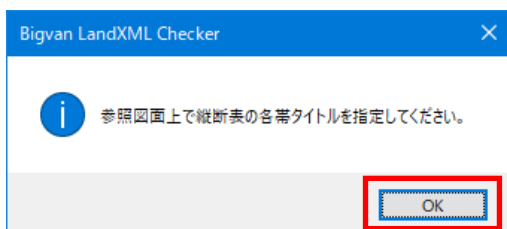


● 縦断チェック

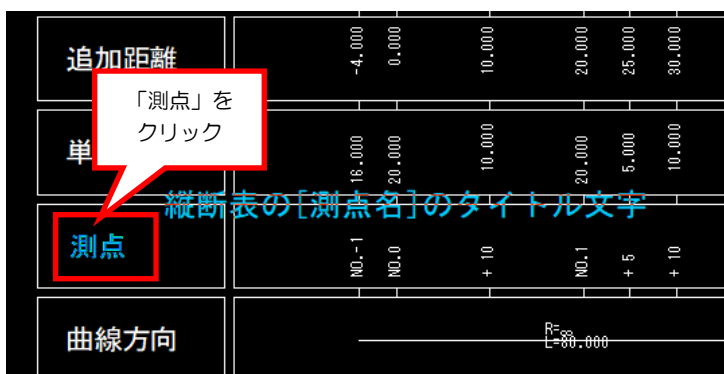
縦断線形データが、縦断図の計画高と合っているかチェックします。



「縦断チェック」をクリックすると、確認メッセージが表示されます。



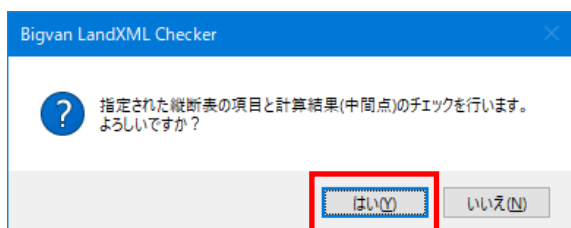
[OK]をクリックすると、縦断表のタイトル文字要素指定モードとなりますので、「測点」のタイトル文字をマウスでクリックします。



続いて「追加距離」のタイトル文字をマウスでクリックします。同じように「計画高」と「縦断線形（勾配）」をクリックします。

勾配	盛土	切土	計画高	地盤高	追加距離	単距離	測点
4.000			41.600	41.600	0.000	0.000	0.0
40.875			41.500	41.500	25.000	25.000	10.0
44.625			41.273	41.273	100.000	100.000	30.0
44.625			41.211	41.211	140.000	140.000	40.0
42.125			41.250	41.250	15.000	15.000	50.0
42.625			41.336	41.336	20.000	20.000	60.0
43.125			41.648	41.648	30.000	30.000	70.0
43.625			42.125	42.125	40.000	40.000	80.0
43.625			42.625	42.625	50.000	50.000	90.0
43.625			43.125	43.125	60.000	60.000	100.0
43.625			43.625	43.625	70.000	70.000	110.0
44.068			44.068	44.068	80.000	80.000	120.0
44.693			44.693	44.693	90.000	90.000	130.0
43.240			43.240	43.240	100.000	100.000	140.0
			43.240	43.240	110.000	110.000	150.0
			43.240	43.240	115.833	115.833	160.0

「縦断線形（勾配）」まで指定が完了した後、確認メッセージが表示されます。



「はい」をクリックすると、「縦断チェック」ダイアログボックスにチェック結果が表示されます。

チェック結果が【×】の場合、内容詳細にエラー内容が表示されます。

結果ログ出力を行い、ファイル作成元に確認してください。

No	名称	追加距離	折れ点高	VCL	結果
1	0-4.0000	-4.000	41.600	0.000	○
2	1+5.0000	25.000	40.875	40.000	○
3	5+0.0000	100.000	44.625	30.000	○
4	7+0.0000	140.000	41.125	0.000	○

No	名称	追加距離	計画高	結果
1	NO 0-4.000	-4.000	41.600	○
2	NO 0	0.000	41.500	○
3	NO 0+10.000	10.000	41.273	○
4	NO 0.1	20.000	41.211	○
5	1+5.0000	25.000	41.250	○
6	NO 1+10.000	30.000	41.336	○
7	NO 2	40.000	41.648	○
8	NO 2+10.000	50.000	42.125	○
9	NO 3	60.000	42.625	○
10	NO 3+10.000	70.000	43.125	○
11	NO 4	80.000	43.625	○
12	NO 4+10.000	90.000	44.068	○
13	NO 4+10.000	90.000	44.068	×
14	NO 5	100.000	44.693	×
15	NO 5+10.000	110.000	43.693	×
16	NO 5+15.833	115.833	43.240	×

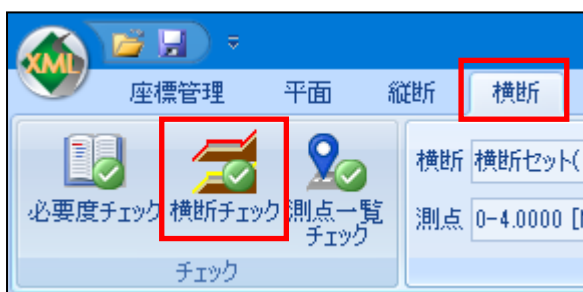
内容詳細 (※一覧から結果が【×】の変化点を選択すると表示されます)
 図面から認識した追加距離/計画高と数値が異なります。
 ※図面から認識した追加距離: (90.000) / 計画高: (44.099)
 結果ログ出力を行い、ファイル作成元に確認してください。

一覧から測点を選択すると、参照図面上で測点情報及び近隣座標がブリンク表示されます。

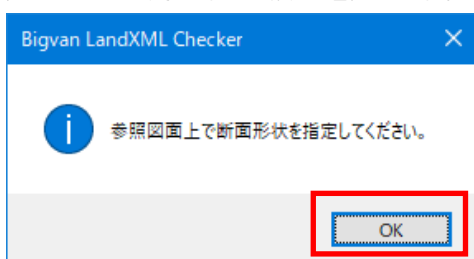


● 横断チェック

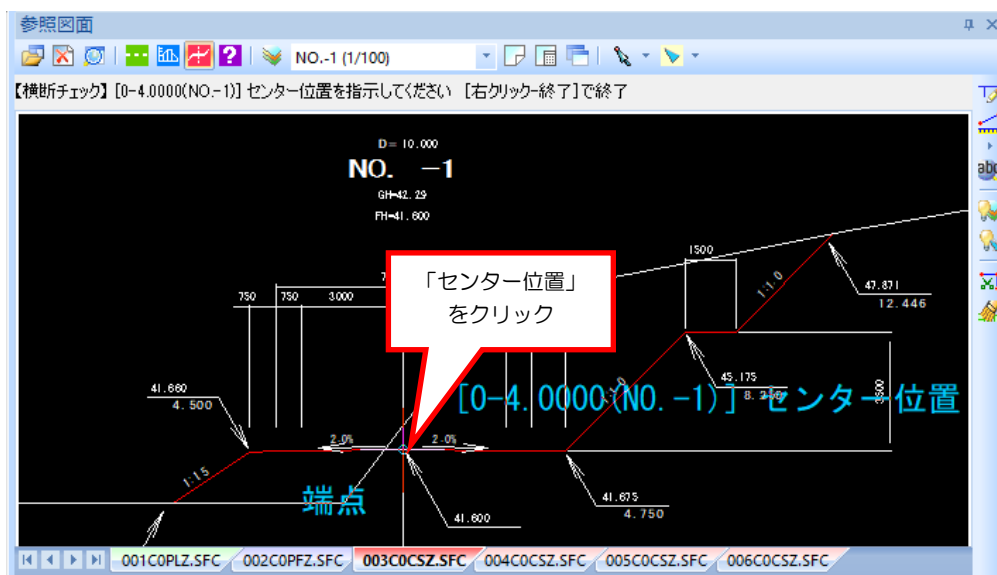
計画横断データが、横断図の構成点位置と合っているかチェックします。



横断チェックの対象とする測点を選択します。「横断チェック」をクリックすると、確認メッセージが表示されます。



[OK]をクリックすると、参照図面ウィンドウ内のセンター位置指定モードとなります。横断図のセンター位置をマウスでクリックします。



横断面図のセンター位置をクリックすると、「横断チェック」ダイアログボックスにチェック結果が表示されます。

チェック結果が【×】【△】の場合、内容詳細にエラー内容が表示されます。

横断チェック

【測点名: 0-4.0000(NO.-1)】

一覧から構成点を選択すると、参照図面上で構成点情報がリンク表示されます

左側

No	CL距離	計画高	結果
1	3.00	41.54	○
2	3.75	41.53	○
3	4.50	41.51	○
4	6.77	40.00	△

右側

No	CL距離	計画高	結果
1	3.00	41.54	○
2	3.75	41.53	○
3	4.75	41.53	○
4	8.25	45.03	△
5	9.75	45.03	△
6	12.63	47.91	○

内容詳細 (※一覧から結果が【△】【×】の構成点を選択すると表示されます)

図面上に対象構成点が作図されていませんが、横断計画線の上に位置しています。
構成点を確認してください。

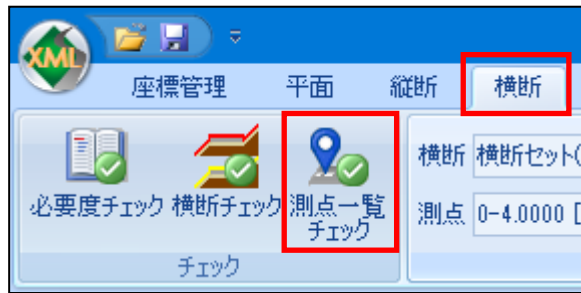
チェック設定

結果ログ出力

開じる

測点一覧チェック

平面・横断の測点を一覧形式でチェックします。



「測点一覧チェック」をクリックすると、「測点一覧チェック」ウィンドウが表示されます。右の測点一覧リストに測点データがあると【○】が表示されます。縦断展開図ウィンドウでは、測点一覧内で現在選択されている測点が強調表示されます。横断図ウィンドウでは、測点一覧内で現在選択されている測点がウィンドウ内に表示されます。

